

消防だより

# 火の用心

Tokamachi Fire Department

No.108



令和5年12月5日

特集

## 除雪中の事故に注意

除雪中の事故は毎年必ず発生しています。しかし、そのほとんどが安全対策をしていれば防げたものです。そして、事故割合で一番多いのは!? 次のページへ

※写真・除雪機に巻込まれたことを想定した救出訓練

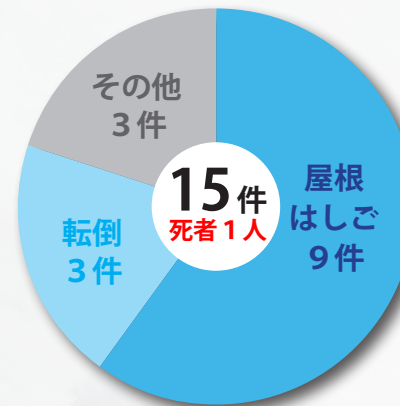


# 除雪中事故肉訳

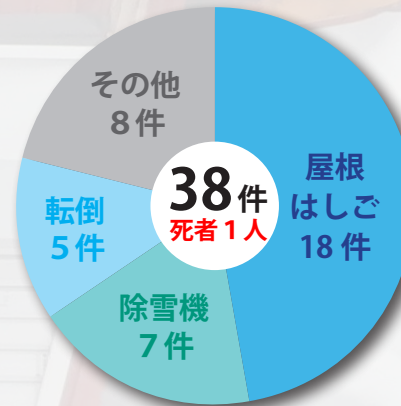


屋根・はしごからの  
転落事故が多い!!

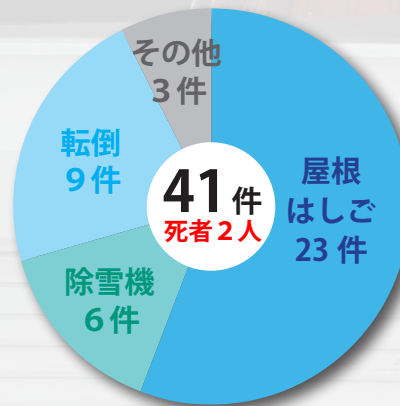
令和4年度  
(R4.12.1 ~ R5.3.31)



令和3年度  
(R3.12.1 ~ R4.3.31)



令和2年度  
(R2.12.1 ~ R3.3.31)



## 屋根・はしごから転落



除雪中の事故で一番多いものは、屋根・はしごからの転落です。毎年事故のうち、半分、もしくはそれ以上を占めています。

## 除雪機の誤操作



除雪機に巻き込まれる、雪壁との間に挟まれる、潰される、この事故は誤った操作方法などで起きてしまいます。

## 作業中の転倒



除雪作業中に転んで顔や腰、腕を地面に打ち付けてしまう事故。特に高齢者の方に多い事故です。

# 除雪中の事故を防ぐ!!

## 安全な装備で行う

- ・ヘルメットをかぶる
- ・長靴は滑りにくいもの
- ・動きやすい服装
- ・万が一のとき体全体を支えるフルハーネス（左絵）
- ・命綱は丈夫なものを屋根の上で止まる長さで結ぶ

最重要

※これらの装備は、ホームセンターや登山キャンプ用品店などで購入できます。

## はしごは固定する



はしごの長さは、軒先から少し高くかけ、転倒防止のため必ず固定しましょう。はしごの昇り降り、屋根とはしごの移動の際は特に注意しましょう。

## 作業は二人以上で行う



一人での作業は、事故が発生した際に発見が遅れてしまいます。家族、もしくは近所の人などと一緒に複数人で行いましょう。

## 除雪機操作は落ち着いて

雪が詰まったときは、必ずエンジンを切ってから木の棒などで取り除きましょう。デッドマンクラッチ（安全装置）をひもで縛るなどして、無効化することによる事故があるため、落ちついて正しい操作を心がけましょう。

## 携帯電話を身につける



携帯電話を身につけ、緊急時に家族や緊急医療機関など、すぐに連絡をとれるようにしておきましょう。また、落雪にまきこまれたときに電話を鳴らせば発見が早くなる可能性があります。

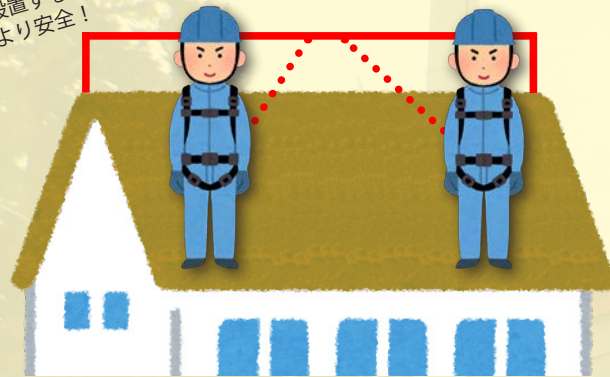
## 無理はしない



寒い屋外での重労働による発作など発症の危険性や、疲れによる転倒などがあるため無理をしてはいけません。また、自分の経験や体力を過信せず、作業の際はこまめに休憩をとりながら作業をするのが大事です。

大雪ともなれば、共助の力がどうしても必要となります。ご近所で除雪に困っている人はいませんか？声掛けをして、**共助の精神**でこの冬を乗り越えましょう。

屋根に命綱を付けるアンカーを設置すると、作業がしやすくより安全!





# Fire Topics

## 予防

冬期間はストーブ  
火災が増加します!!

寒さの厳しい季節となり、ストーブが手放せなくなる日々がやってきました。  
ストーブが原因の住宅火災は、使用者の不注意や不適切な取扱によるケースが多いです。  
適切な使用を心がけ、火災を起こさないように気をつけましょう。

- ① ストーブの上に洗濯物を干さない
- ② カーテンや家具の近くにストーブを置かない
- ③ ストーブの周りに紙類や衣類、布団など置かない
- ④ ストーブに給油の際は必ず消火してから
- ⑤ 寝るときや外出時は必ず消火する



## 表彰

小学生防火標語表彰式  
新潟県消防協会十日町地区支会主催

最優秀賞 「もう一度 みんなで一緒に学ぼう炎」

優秀賞 「コンロから 離れるときは火を消して」

優秀賞 「出かける時 最後のかくにん ぼくは小さな消防団」



令和5年11月8日(水)、十日町地域消防本部において「小学生防火標語表彰式」が行われ、管内13小学校の4年生250名の応募作品の中から次の3作品を選出し表彰しました。

## 任命

災害救助犬が  
一日消防署長



災害救助犬十日町ケイト号

令和5年11月9日(木)、秋の火災予防運動に併せて、十日町地域消防署の一日消防署長に十日町市・津南町の行方不明者の捜索などで活躍する災害救助犬が任命されました。名前はケイト号、メスの7歳です。

任命式後には、「認定こども園あおのもり」と「認定こども園中里なかよし保育園」へ出向き、園児の目の前で、捜索訓練を披露しました。



## 赤色灯

【雪の重さは10倍に変化!?】

みなさんは雪の重さを知っていますか? 雪はその密度により10倍にも変化すると言われています。



新雪1mあたりの重さは約50キロですが、これが湿った雪になると1mあたり500キロになります。天気予報を確認し、計画的に雪おろし作業を実施しましょう。

また、雪下ろしの際は周囲の安全確認を必ずしましょう!

消防だより  
火の用心



発行 十日町地域消防本部 〒948-0007 新潟県十日町市四日町新田1-4-1番地  
編集 総務課企画広報係 ☎電話 025(757)0119 ☎FAX 025(757)8499  
ホームページ http://www.tokamachi-kouiki.jp/ ☎E-mail ttd119@tokamachi-kouiki.jp